







# アプローチカリキュラムシート

《作成日》 年 月 日		5領域 健康 人間関係 環境 言葉 表現		◎知識・技能の基礎(気づき、できるようになること) ◎思考力・判断力・表現力等の基礎(試し・工夫すること) ◎学びに向かう力・人間性等(やってみようことに向けてがんばること)		幼児期の終わりまでに育ってほしい姿 ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活とのかかわり ⑥思考力の芽生え ⑦自然とのかかわり・生命尊重 ⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現		◎生きて働く「知識・技能」 ◎未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」 ◎学びを人生や社会に活かそうとする「学びに向かう力・人間性」				
《担当者名》		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
		アプローチカリキュラム						スタートカリキュラム				
町田っ子像		育てたい内容と活動例						指導上の留意点(支援・環境づくりの工夫)				
なかよく・わくわく・いきいき町田っ子	ともに生活する子	自分の思いを伝え、相手の思いを受けとめる	自分の言いたいことを言葉で表現し、先生や友だちの話を聞く姿勢をもつ		言葉を通して先生や友だちと心通わせる 話を聞くことの大切さに気付く		人の話をよく聞こうとする。わかりやすいように話そうとする	<b>なかよしタイム</b>  朝、みんなで楽しく、手遊び歌で遊んだり、絵をかいたり、本の読み聞かせをしたりしているよ。				
		規範意識をもつ	約束やきまりの意味がわかり、それを守ろうとする		良いこと悪いことの判断ができる		ルールの大切さがわかり、みんなでルールを共有して楽しく過ごそうとする					
		一緒に活動することを楽しむ	友だちを受け入れる気持ちを持ち、仲を深めていく		共通の目的に向けて、友だちと協力する		友だちと助け合い、楽しく学校生活を過ごそうとする	<b>わくわくタイム</b> 				
	進んで学ぶ子	興味・関心をもって意欲的に取り組む	身近なことに関心をもつ		興味をもったことに積極的に取り組む		いろいろなことに興味・関心を持ち、取り組もうとする	<b>ぐんぐんタイム</b>  職員室はどこかな？給食室では、みんなのために、調理員さんが、おいしい給食を作っているよ。				
		子どもが自ら考える	遊びの面白さに気づく		遊びを工夫したり、積極的に楽しんだりする		学ぶことの大切さを知り、学習内容の理解を深める	みんなで協力して、給食の配膳をしているよ。そうじの時間、机を持ち上げてはこんでいるよ。				
		わくわくきらきら心を動かすことができる	身近なものにたくさんふれあう		感じたことやイメージしたものを自由に表現する		さまざまな環境とふれあい、豊かに経験をふくませる	国語の学習で名刺を交換して、自己紹介をするよ。				
	自他を大切にしている子	自己肯定感をもつ	のびのびと生活する		自信をもって行動する		新しい環境に自らかわり、自信を深める					
		ひと(自分も他人も)を大切にしている	身近な人々との交流を楽しむ		思いやりと感謝の心をもってかかわろうとする		新しい環境に親しみ、人間関係を育む					
	カリキュラムの充実に向けて											
	施設間での取り組み	幼児期			就学期							
		子ども同士の交流	その他			<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園・保育園での経験や学びを参考にする 近隣の幼稚園や保育園を参観したり、保育者に話を聞いたりするなど、児童の学び方や指導の仕方を知り、小学校での指導に生かす。</li> <li>・生活に即した学びの構成を考える 興味・関心は意欲的な学びを支える重要な要素である。児童の気付きやつぶやきから活動を広げたり、教師のしかけで児童の興味・関心を引き出したりするなど、柔軟な発想で授業を構成する。</li> <li>・教職員全員の理解を図る 1年生は6年間の小学校生活のスタートであり、円滑にスタートすることはその後の学校生活を支えることになる。学校体制として小学校のスタートを支えるため、教職員全員で共通理解を図ることが大切である。</li> </ul>						
	家庭との連携	職員同士の交流										